

事務事業名	大東健康福祉センター管理事業		所属部	大東総合センター	所属課	保健福祉課
政策名	総合計画体系	(Ⅲ)地域で支えあうくらしづくり《保健・医療・福祉》	所属G	健康福祉グループ	課長名	大坂博宣
施策名		(21)地域福祉の充実	担当者名	宮川容子	電話番号 (内線)	0854-43-6142 4014
基本事業名	(061)福祉活動の実践と連携	予算科目	会計	款	項	目
			01	15	05	1010

1 現状把握の部

(1)事業概要

①事業期間	②事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~年度)	大東健康福祉センターの管理運営を行ない、利用者の福祉の向上を図る。(平成22年度~平成24年度は雲南市社会福祉協議会に指定管理。)	施設は、平成15年度に完成した。市の行政改革により大東総合センターと大東健康福祉センターが統合し、事務所を総合センター内に移転した。これにより平成22年度から指定管理を行っている。

(2)トータルコスト

①事業費の内訳(概要)	指定管理料;4,577,000円	事業費	国庫支出金	千円							
			県支出金	千円							
			地方債	千円							
			その他	千円		80	48	36			
			一般財源	千円	4,294	4,497	4,529	4,541			
			事業費計(A)	千円	4,294	4,577	4,577	4,577	0		
②延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)	指定管理者との契約書の締結、指定管理料の支払い、事業報告書の受付。	人件費	正規職員従事人数	人	8	1	1	1			
			延べ業務時間	時間	24	24	24	24			
			人件費計(B)	千円	92	93	95	0	0		
			トータルコスト(A)+(B)	千円	4,386	4,670	4,672	4,577	0		

(3)事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動)	⑤ 活動指標							
	施設管理団体への施設管理に関する監督・指導及び指定管理料の支払い。	ア 監督指導回数	回	-	4	4	4		
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)	イ							
	23年度と同じであるが、指定管理更新業務が生じる。	ウ							
		エ							
		オ							

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	①施設利用者(貸館、健診等) ②大東健康福祉センター	⑥ 対象指標							
	ア 利用者	人		1,443	6,569	6,569			
	イ								
上位目的	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦ 成果指標							
	①安心安全に利用出来る。 ②適正に維持管理する。	ア 修理件数	件		0	0	0		
		イ 施設利用による事故発生件数	件		0	0	0		
		ウ 稼働率(参考指標)	%		16	16	16		
	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標							
	地域で支えあう意識を高め、福祉活動を実践する。	ア 地域の中でボランティア活動をした市民の割合	%	21.3	23	23.4			
		イ 地域で自主的に企画実践した福祉活動の参加人数	人	16540	26468	26421			

(4)事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
特になし。	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成19年度から住民の要望により、調理実習室他3室の貸館を開始した。</li> <li>平成22年度から指定管理を行っている。</li> </ul>	平成19年度から住民の要望により、調理実習室他3室の貸館を開始した。

事務事業名	大東健康福祉センター管理事業	所属部	大東総合センター	所属課	保健福祉課
-------	----------------	-----	----------	-----	-------

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 施設を適切に管理することにより、地域福祉施設や健康増進の拠点施設として、安心安全な場所が提供できる。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 維持管理については、雲南市の公共施設であり、市の責任において管理する。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 調理実習室他3室は、市外の人の利用も可能としている。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 施設を適正に管理しており、安心安全に利用できている。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 施設は、保健福祉の拠点のため廃止・休止はできない。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 地域福祉施設や健康増進の拠点施設である。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 指定管理施設であり、協定の3年間は指定管理料を変更できない。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 指定管理に関する契約事務等を最小限の人員で行なっている。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 誰でも利用できる施設であり公平公正である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	適正に管理できた。 今後も拠点施設として必要な修繕をしながら、地域福祉の維持管理を図る。																					
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 特になし。																						